



友愛の森(二中だより)

9月



東門横にある「考える生徒」石碑

学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和7年8月29日発行

応援ありがとうございました！（中体連大会）

32日間の夏休みが終わり、令和7年度2学期がスタートしました。夏休みには、多くの生徒が普段できない様々な体験をしたくさんの思い出ができたと思います。そして3年生にとっては最後の中体連、生徒の皆さんはもちろん、多くの皆様にもたくさんの思い出や感動が残ったのではないかと思います。8月26日（火）に部活動の報告会を開催し、各部長（代表）がそれぞれの思いを伝えました。結果はそれぞれではありますが、人として大きく成長してくれました。

各部代表【部長・代表・選手】の言葉（一部抜粋）

【野球部 渡邊 凜音さん】

全力でプレーし、惜しくも負けてしまいましたが、今までの集大成として最後にいい試合をすることができました。今まで支えてくださった、先輩、後輩、保護者の皆様や先生方への感謝の気持ちでいっぱいです。野球部は、三年生が抜けると部員が2名になってしまいます。これから苦しい練習や大変なことがあると思いますが、応援しています。がんばってください。

【サッカー部 立石 咲恵さん】

良い結果を残すことはできませんでしたが、最後のホイッスルが鳴るまで全力で走り続けました。勝ちたい気持ちはもちろんありましたが、でもそれ以上にこの仲間と最後まで戦えたことが何よりの誇りです。

私がサッカー部の活動を通して学んだことは「勝つことだけがすべてではない」ということです。うまくいかない日もたくさんありますが、当たり前だと思っていたこの毎日は、後から振り返ると本当にかげがえのない時間だったと気づきます。なのでこれから部活を続ける後輩の皆さんには、仲間との時間を大切にしてほしいと思います。

【男子ソフトテニス部 平野 壮汰さん】

団体戦では1試合目から優勝候補の中学校とあたり負けてしまいましたが、誰一人諦めることなく、最高の応援と、全力を尽くす戦いができました。個人戦では、アエマン・佐野ペア、幡野・澤田ペア、山田葵一・葵葉ペアが1勝できました。

運と実力を信じて全力で戦い、思い出に残る中体連を最後まで戦うことができたと思います。またたくさんの方の応援をありがとうございました。1、2年生のみなさんへ、テニス部全員で団結し、仲間と話せる時間が青春の日々になるように、一人一人が積極的な行動をし、男女テニス部全員が楽しいと思える部活になるように頑張ってください！

【女子ソフトテニス部 平井 寿さん】

私達女子ソフトテニス部は、中体連団体・個人で優勝し、県大会ではどちらも1勝することができました。このような結果を残せたのも応援してくれた二中のみなさんのおかげです。



団体戦では他のペアがプレーをしているときに一生懸命応援している姿が見られました。テニスの技術だけでなく人間性も育ててくれた顧問の先生方やコーチ、一緒に練習をしてくれた男子ソフトテニス部のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

2年生はリーダーとしてたくさん盛り上げ、1年生は2年生の支えとなってあげてください。これからも元気いっぱいの女子ソフトテニス部でがんばってください！

【女子バスケットボール部 松井 優里さん】

中体連では惜しくも一回戦敗退という悔しい結果となりましたが、全員で声を出し、最後まで走り負けず、ポジティブに戦い抜くことができました。これまでの活動を通して、技術だけでなく、チームとしての協力や粘り強さの大切さも学ぶことができました。

1・2年生の皆さん、今まで支えてきてくれてありがとうございました。バスケは団体スポーツなので、部員同士で意見が分かれることもあると思います。そんなときは、顧問の先生や仲間と積極的にコミュニケーションをとり、意思疎通を大切にして、より良いチームを築いていってください。

【女子卓球部 花村 衣織さん】

中体連では、仲間とともに力を出し切ることができました。団体戦では三位に入賞し、個人戦で、全員が全力を尽くして戦えたと思っています。

この日のために、私たちは少しずつ「考えて戦う力」を養ってきました。その力を身につけることができたのは、これまで支えてくださった顧問の先生方やコーチ、そして試合本番でポジティブな気持ちを保てたのは、応援に来てくださった先輩方、友人、保護者の方々のおかげです。三年生は引退しますが、今後も感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思っています。



【男子バドミントン部 松本 心輝さん】

男子バドミントン部は、団体戦では地区予選では2位、県大会では、悔しくも5位で、東海大会までは及びませんでした。個人戦、地区予選では、ダブルス7位、シングルス3位で計3人が県大会へ出場しましたが、良い結果は残せず、悔しい思いをしました。

男子バドミントン部は顧問の先生の変化や、新しく入部してくれた1年生が入ってくることによる変化などから不安や、わからないことが多くありましたが、先輩として、どうあるべきか等を考え、成長することができました。わからない中でも支えてくださった顧問の先生、最後まで3年生が出したメニューや指示について来てくれた後輩のみんな、支えてくださった外部のコーチなど、感謝の気持ちでいっぱいです。これから、1・2年生ともに、自分、部全体が強くなれる、成長できるように、進んでほしいと思います。今まで本当にありがとうございました。



【女子バドミントン部 塚田 芹椰さん】

中体連では、残念ながら大会で賞を取ることはできませんでしたが、これまでの練習の成果を出し切り、悔いのない試合をすることができました。勝ち負け以上に、全力で挑んだ経験は私たちの大切な財産です。応援してくださった後輩、先生方、そして一緒に練習を頑張ってきた仲間には心から感謝しています。

これからは2年生が中心となります。部長・副部長になる人は、きっと大変なこともあると思いますが、その分大きく成長できるはずですよ。どうか自信を持って部をまとめてください。そしてほかの部員のみなさんは、力を合わせて支え合いながら部を盛り上げていってください。

後輩たちと一緒に過ごした日々、練習中苦しかったことも、笑い合ったことも、すべてがかけがえの

ない思い出です。1年生のみなさんとも短い間でしたが仲良くなれて、とても嬉しく思っています。

これからも女子バドミントン部が、仲間を信じて一步一步成長していけるように願っています。後輩のみなさん、頑張ってください。

【女子バレーボール部 今井 紗菜 さん】

中体連では、市内3位という結果を収めることができました。今回の中体連は2年生7人を中心に、チーム全員で協力しながら戦うことができました。中体連で勝つためにはプレーの技術だけでなく、チームワークの大切さ、コート内での声、勝ちたいという強い気持ちが大切だと感じました。



他のチームは3年生がいるチームだったので不安もあったけどみんなで一生懸命諦めずに戦う事ができたので良かったです。また、指導してくれた人やたくさんの方が応援してくれたおかげで結果を出すことができました。沢山の方が応援してくれて嬉しかったです。ありがとうございました。

【剣道部 長坂 南穂さん】

剣道部の中体連は7月6日に行われました。良い結果を残すことは出来ませんでしたが、自分の課題を見つけたり、人として成長することが出来ました。他の学校より、人数が少ない中で互いに応援したり、声を掛け合って行動することができたので良かったです。普段の練習でもわからないところは質問し合ったり、短い時間でも集中して練習に励んでいた姿が印象に残っています。後輩たちには体調に気をつけながら、しっかりとメリハリをつけて練習に取り組んでほしいです。次の大会ではさらに成長した姿が見られることを楽しみにしています。それぞれの課題や目標を達成できるよう頑張ってください。応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

【吹奏楽部 望月 翼沙さん】

吹奏楽部は、8月4日に東部大会が行われました。吹奏楽コンクールは、全員が「金・銀・銅」に振り分けられます。私達の結果は、悔しいことに銅賞でした。ですが、短い部活の時間を最大限に有効活用しようと、多くの方が家で練習してきたり、部活前の準備を素早く行ったりできるようになり、大会前から団結して練習に励むことができたので、すごく悔しいですが悔しさよりもやりきったという気持ちが強く残っています。



夏休みには、OBの先輩が来てくださり、アドバイスや温かい言葉をくださいました。夏休み前には、レッスンのため、先生が来てくださり、熱心に指導してくださいました。顧問の朝子先生も最後まで後悔のない演奏にできるよう指導してくださいました。副顧問の美帆先生もいろいろな面でサポートをくださいました。一緒に頑張った仲間感謝をしたいのはもちろんですが、この達成感の裏側にはたくさんの方の支えがあったことも忘れずに今後活動をしていきたいです。また、今回のコンクールを、1、2年生は次に活かしてくれると嬉しいです。

3年生にとって、最後であったコンクールですが、まだ最後の舞台ではありません。希翔祭文化の部では、全力で楽しみ、全力で楽しませる演奏をします。ありがとうございました。

【美術部 吉野 莉彩さん】

私達美術部は大会はありませんがその代わりに、歯と口の健康ポスターコンクールで特選、環境ポスターコンクールで佳作を頂きました。

思い詰め、諦めたくなったときに応援し、支えてくれた友達や顧問の先生がいた事でここまでやって

これたと思います。ありがとうございました。

さらに美術部の目標である納得の行く作品を作る、コンクールで受賞することを達成することができて次回のコンクールではもっと多くの部員が賞を取れるように、あとすこし経つとある希翔祭で輝けるように、頑張っていきます。

【クリエイト部 鈴木 悠斗さん】

僕たちクリエイト部は、6月30日から7月4日までの5日間の集中作業実習を無事に終えることができました。この5日間で、切り絵の腕を上げることができた人もたくさんいました。仲間の取り組む様子に励まされて、休まず仕事を続けられる人もいました。富士宮一中、富士宮四中、富士根南中、北山中、芝川中の仲間と同じ教室で仕事をしたり、一緒に食事をとったりして、仲間意識を高めることもできました。

今後は、令和8年のカレンダーの製作、販売をします。これからもお客さんに喜ばれる製品作りを目指して、頑張っていきます。

【陸上強化部（特別部） 中田 広規さん】

私たちは短い時間ではありましたが、集中して練習に取り組み、大会ではそれぞれが全力を出し切ることができました。

私は1500mの種目で3位に入賞することができ、これまでの努力が結果につながった瞬間は、大きな励みとなりました。

この経験を通して、諦めずに努力を続けることの大切さを感じるとともに、仲間と支え合いながら目標に向かう中で、技術だけでなく、心の面でも成長できたと感じています。

【外部クラブ 堀内 遥太さん】

僕は7月24日～26日に行われた第78回静岡県中学校総合体育大会ソフトテニスの部に参加してきました。結果は個人準優勝、団体優勝でした。両部門優勝という目標を達成することはできませんでしたが、団体戦で仲間とともに練習の成果を発揮することができたので、今までテニス続けてきて良かったなと思えました。また、家族やコーチ、一緒に練習してきた仲間など、沢山の人の支えられてきたことを実感しました。これからはその人達への感謝を忘れないで過ごしていきたいです。みなさんも後悔なく引退できるように、目標を持って日頃の練習を前向きに取り組み、仲間と過ごす時間を大切にしてください。

第2回 学校運営協議会を開催しました。

学校では、毎年、地域の方々から学校の活動についてご意見をいただく「学校評議会」を行っておりましたが、今年度より、学校と地域の連携をより強固にするために「学校運営協議会」に組織変更しスタートしました。第1回は6月3日（火）、第2回は夏休み終盤の8月22日（金）に行いました。

話し合いでは、生徒の皆さんの活動の様子や、お祭りなどの地域行事、地域の福祉について等、多くの分野にわたって話が進みました。その中で、生徒の皆さんは地域にとっても大切な存在であること、これからの「まちづくり」は生徒の皆さんも主体的に関わっていくことが重要であることなどがあがりました。

